

保存形式一覧表

ファイル形式	拡張子	説明
BMP	.bmp	Windowsが標準でサポートしている画像形式です。白黒(2値)の画像からフルカラー(1677万7216色)までの色数を指定でき、基本的には無圧縮で画像を保存します。
JPEG	.jpg .jpeg	JPGまたはJPEG形式は、Joint Photographic Experts Groupという名の形式です。厳密に言えば、JPEGはファイル形式ではなく、圧縮アルゴリズムの種類に属します。JPEGのフォーマットはJFIF(JPEG File Interchange Format[8])で、この形式に準拠したファイルを通常“JPGファイル”といいます。JPG画像はフルカラー、またはグレースケールの情報をピクセルごとに24ビットで保存し、1,600万色を表示します。
GIF	.gif	256色までの画像を保存することができ、JPEGが苦手なイラストやアイコンなどの保存に向いています。動画を保存できるアニメーションGIFや、透明色を指定して背景イメージと重ね合わせることができるトランスペアレントGIF、全体をダウンロードしなくてもイメージの確認ができるインターレースGIFなどの拡張仕様があります。
PNG	.png	JPEGやGIFに代わってWWW上で広く使われることを目指して開発されました。これはファイル圧縮フォーマットのZipなどでも採用されている方式で、LZ77とハフマン符号化の2段階の圧縮を行なう方式です。
TIFF	.tif	TIFFは非圧縮が基本で、1枚の画像データを解像度や色数、符号化方式の異なるいろいろな形式で一つのファイルにまとめて格納でき比較的アプリケーションソフトに依存しない画像フォーマットとなっています。フルカラー印刷で使うインクの色に合わせたCMYKカラーをサポートしているので、印刷用の写真によく使われます。
DCI	.dci	デジターピクチャープラス独自形式で、作品の文字、フレームが変更することができます。
PSI	.psi	デジターピクチャープラス作品[はがき]用独自形式で、作成中の[はがき]を再編集することができます。
NCI	.nci	デジターピクチャープラス作品[名刺]用独自形式で、作成中の[名刺]を再編集することができます。
LYI	.lyi	デジターピクチャープラス作品[レイアウト]用独自形式で、作成中の[レイアウト]を再編集することができます。
BNI	.bni	デジターピクチャープラス作品[豆本]用独自形式で、作成中の[豆本]を再編集することができます。
CLI	.cli	デジターピクチャープラス作品[カレンダー]用独自形式で、作成中の[カレンダー]を再編集することができます。

用途別解像度一覧表

ピクセル数	総画素数	ホームページ	保存	メール送信	学級通信	写真用紙
160×120	2万画素	小				
320×240	8万画素	中				
640×480	30万画素	大	小	小	小	
800×600	48万画素		中	中	中	
1024×768	80万画素		大	大	大	
1280×960	123万画素					L版
1600×1200	200万画素					2L版
2560×1920	500万画素					A4

補正の種類



色補正～自動補正



明るさ(左)・コントラスト(右)



色調・彩度・明度～色調(オレンジ)



色調・彩度・明度～彩度(+)



色調・彩度・明度～明度(-)



カラーバランス



レベル補正



トーンカーブ



ぼかし・シャープ～ぼかし



ぼかし・シャープ～シャープ



ノイズ除去



美肌補正



赤目補正



補正前

補正後

コピー修正



補正前

補正後

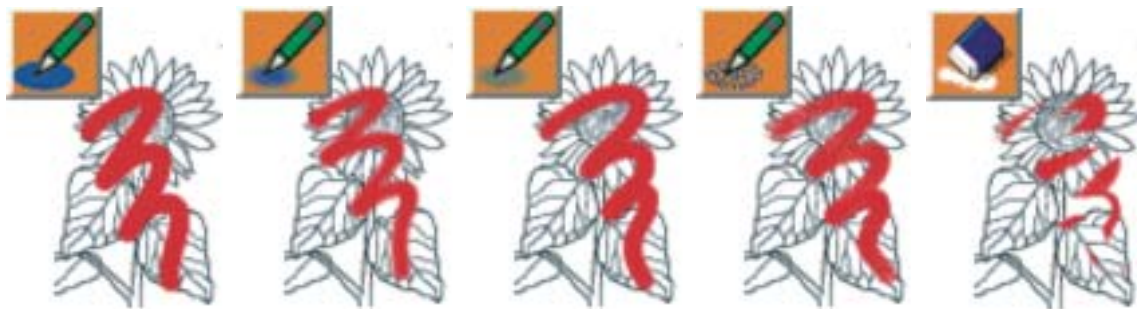
偽色抑制



補正前

補正後

ペンの種類



金属ペンの種類



フィルタの種類

モノクロ



レリーフ



セピア



ぼかし(左) シャープ(右)



絵画調



クロスフォーカス



デッサン



陰影



モザイク



輪郭線



メタル



七色強調



ネガ



拡散



ぬり絵



放射



手ぶれ



レンズ



ステンドグラス



レンズフレア



ソラリゼーション



波紋



ソフトフォーカス



雨



スリム



水面



正方分解



照明



ポスター



ノイズ付加



さいころの作り方

ここでは、印刷後のさいころの作成方法をご案内します。

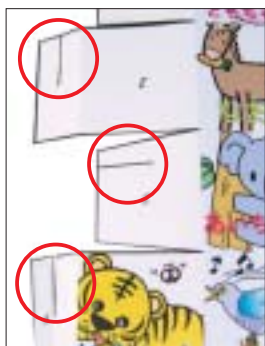
- ① 紙を切る前に、a-c、b-d、e-g、h-fの縦4本と、それぞれの面の間の線を折り曲げて、しっかりと折り目を付けます。



- ② さいころをテンプレートから切り抜きます。



- ③ A、C、E面の太線に沿って切り込みを入れます。



- ④ 同様にB、D、F面の太線に沿って切り込みを入れます。



- ⑤ AとC、BとDの切込みを差し込んで合わせます。



- ⑥ EとFの切れ目を差し込んで合わせます。



- ⑦ AとCで出来た袋へHを、BとDで出来た袋へGを、更にIの部分を箱に蓋をするように同時に差し込みます。



- ⑧ 出来上がりです。



豆本の作り方

ここでは、印刷後の豆本の作成方法をご案内します。

- ① 紙を切る前に、それぞれの線を折り曲げて、しっかりと折り目をつけます。



- ② 用紙を切り抜き、さらに線の指示線にしたがって切り込みを入れます。



- ③ 表紙ののりしろ部分と、各ページを折ります。



- ④ 表紙の耳の部分のをり付けして、表紙を完成させます。



- ⑤ ページとページの裏側を全てのり付けします。



- ⑥ 表紙の裏側に、最初のページと最後のページの裏側を貼り合わせます。



- ⑦ 完成です。

